



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シンニッタン
コード番号 6319 URL <http://snt.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 諭
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 小林 謙治

TEL 044-200-7812

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	9,301	0.9	697	△7.4	1,174	7.5	710	17.8
26年3月期第2四半期	9,219	△0.7	753	△10.6	1,092	△7.1	603	△15.9

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 900百万円 (△47.9%) 26年3月期第2四半期 1,727百万円 (231.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	27.21	—
26年3月期第2四半期	23.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	34,865	26,781	76.5
26年3月期	33,266	26,199	78.4

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 26,659百万円 26年3月期 26,075百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 27年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定となっております。配当予想の開示が可能になった時点で速やかに開示いたします。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,100	1.0	1,350	△11.4	2,050	△2.5	1,250	△5.0	47.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	28,998,691 株	26年3月期	28,998,691 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	2,875,406 株	26年3月期	2,875,388 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	26,123,300 株	26年3月期2Q	26,123,423 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(以下「当第2四半期」という。)におけるわが国経済は、景気が消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動を受けつつ弱めの動きも見られましたが、企業収益の改善を背景に回復の基調は確保された状況で推移しました。また、海外では中国ならびに新興国経済において経済成長が減速しており、欧州では政治、経済とも不安定な状況が続いているものの、米国においては個人消費、生産が底堅く、景気が持ち直してきたこともあり、総じて緩やかな回復傾向が続きました。

このような状況下、当社とその連結企業(以下「当社グループ」という。)の当第2四半期の売上高は、前年同四半期比0.9%増加の93億1百万円を計上し、利益面においては、営業利益は前年同四半期比7.4%減少の6億97百万円、経常利益は受取配当金が前年同四半期比1億65百万円増加したこともあり、前年同四半期比7.5%増加の11億74百万円、四半期純利益は前年同四半期比17.8%増加の7億10百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

当社グループの主要事業である鍛造事業は、鍛造品の主要マーケットである国内の自動車産業においては、消費税率引き上げによる反動減があり、海外生産の拡大による現地調達の進展の続行や当社主力の大型部品の引き合いは依然として強くない状況が続きましたが、企業収益の改善を背景に設備投資の回復や景況の改善により比較的堅調に推移しました。一方、海外子会社の市場であるタイ国の自動車産業は、販売促進策が講じられ販売が急増した反動、更には政治の混迷や景気減速によって環境が悪化しています。また、建設機械産業においては、一部地域においては持ち直しの状況が見られますが、引き続き資源価格の低迷により鉱山機械の生産が低迷したことから関連する鍛造部品の生産は低水準となっています。以上から、売上高は前年同四半期比3億11百万円減少の70億49百万円、営業利益は前年同四半期比1億6百万円減少の5億7百万円となりました。

仮設機材の販売・リースを行う建機事業は、国内の総建設投資額がピークに比べ大きく落ち込み、建設需要が低調に推移する中、一時的に浮揚した消費税率引き上げ前のマンション建設需要の反動が見られますが、首都圏での再開発事業やインフラの改修整備等の需要増加期待から、仮設機材の受注は引続き堅調に推移し、売上高は前年同四半期比3億88百万円増加の17億17百万円、営業利益は前年同四半期比70百万円増加の3億2百万円となりました。

金属製パレットの製造販売を中心とした物流事業は、非自動車部門も含め新たな顧客開拓を展開していますが、主要顧客である自動車会社における海外生産の進行等の影響を受け、売上高は前年同四半期と同額の4億48百万円、営業利益は前年同四半期比11百万円減少の4百万円となりました。

不動産事業は、売上高が安定的に推移し、前年同四半期に比べ4百万円増加の85百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ11億66百万円増加し、193億38百万円となりました。これは、現金及び預金が8億69百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4億32百万円増加し、155億26百万円となりました。これは、株価の上昇により投資有価証券が5億65百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ15億98百万円増加し、348億65百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ7億98百万円増加し、68億51百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2億64百万円、電子記録債務が4億66百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2億18百万円増加し、12億31百万円となりました。これは、有価証券の時価上昇等により投資有価証券が5億65百万円増加したことにより繰延税金負債が1億96百万円増加したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億82百万円増加し、267億81百万円となりました。これは、6月に配当金として3億13百万円支払いましたが、当第2四半期において7億10百万円の四半期純利益を計上しことにより利益剰余金が3億97百万円増加したことと、株価上昇により、その他有価証券評価差額金が3億58百万円増加したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より8億69百万円増加し、99億1百万円となりました。

各活動のキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、17億28百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益10億89百万円計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少額は、4億82百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少額は、3億7百万円となりました。これは、主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当年度の連結業績予想については、第2四半期までの業績ならびに円安によるタイ・パーツ高の影響等を勘案し、平成26年5月15日に公表した連結業績予想を以下に変更しております。

単位：百万円

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B) - (A)
売上高	18,300	19,100	+800
営業利益	1,250	1,350	+100
経常利益	1,900	2,050	+150
当期純利益	1,150	1,250	+100

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が合理的と判断した見通しであり、市場の動向・為替の変動などのリスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性がございます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,032,349	9,901,625
受取手形及び売掛金	4,344,576	4,626,484
有価証券	204,080	204,131
製品	1,771,733	1,790,566
半製品	75,254	107,363
仕掛品	807,470	754,712
原材料及び貯蔵品	841,473	893,489
その他	1,101,618	1,066,948
貸倒引当金	△5,853	△6,404
流動資産合計	18,172,705	19,338,916
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,460,368	4,453,214
その他(純額)	5,766,526	5,643,552
有形固定資産合計	10,226,894	10,096,767
無形固定資産	18,928	18,928
投資その他の資産		
投資有価証券	3,784,228	4,350,158
その他	3,258,689	3,255,622
貸倒引当金	△2,195,075	△2,195,075
投資その他の資産合計	4,847,842	5,410,705
固定資産合計	15,093,665	15,526,402
資産合計	33,266,370	34,865,319

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,747,874	4,012,707
電子記録債務	391,308	857,611
短期借入金	996,000	976,800
未払法人税等	369,066	342,756
賞与引当金	95,379	132,394
その他	454,056	529,589
流動負債合計	6,053,685	6,851,859
固定負債		
長期借入金	—	29,700
役員退職慰労引当金	104,631	110,479
退職給付に係る負債	469,132	457,779
その他	439,193	633,541
固定負債合計	1,012,957	1,231,500
負債合計	7,066,643	8,083,360
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,256,723	7,256,723
資本剰余金	6,872,872	6,872,872
利益剰余金	13,092,845	13,490,272
自己株式	△1,847,034	△1,847,044
株主資本合計	25,375,406	25,772,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	875,298	1,234,034
為替換算調整勘定	△130,318	△324,428
退職給付に係る調整累計額	△44,889	△22,444
その他の包括利益累計額合計	700,090	887,160
少数株主持分	124,230	121,974
純資産合計	26,199,727	26,781,958
負債純資産合計	33,266,370	34,865,319

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	9,219,466	9,301,037
売上原価	7,952,276	8,036,941
売上総利益	1,267,190	1,264,095
販売費及び一般管理費		
従業員給料	121,348	126,286
運賃	114,264	131,545
その他	278,521	308,622
販売費及び一般管理費合計	514,134	566,454
営業利益	753,056	697,641
営業外収益		
受取利息	23,541	23,694
受取配当金	99,192	264,925
作業くず売却益	190,823	173,394
その他	73,317	62,661
営業外収益合計	386,874	524,675
営業外費用		
支払利息	4,845	3,884
退職給付費用	34,729	34,729
金型廃棄損	5,888	5,865
その他	1,911	3,022
営業外費用合計	47,373	47,500
経常利益	1,092,557	1,174,816
特別利益		
固定資産売却益	3,920	—
受取保険金	1,451	5,448
特別利益合計	5,372	5,448
特別損失		
固定資産処分損	106,058	91,001
その他	30	—
特別損失合計	106,089	91,001
税金等調整前四半期純利益	991,839	1,089,263
法人税、住民税及び事業税	379,689	370,746
法人税等調整額	1,471	1,391
法人税等合計	381,161	372,138
少数株主損益調整前四半期純利益	610,678	717,125
少数株主利益	7,050	6,219
四半期純利益	603,627	710,905

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主利益	7,050	6,219
少数株主損益調整前四半期純利益	610,678	717,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	424,080	358,736
為替換算調整勘定	693,060	△197,962
退職給付に係る調整額	—	22,444
その他の包括利益合計	1,117,141	183,218
四半期包括利益	1,727,819	900,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,707,217	897,976
少数株主に係る四半期包括利益	20,602	2,367

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	991,839	1,089,263
減価償却費	427,234	452,980
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	100	551
受取利息及び受取配当金	△122,733	△288,619
支払利息	4,845	3,884
賞与引当金の増減額 (△は減少)	35,764	37,014
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	46,353	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	23,376
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,202	5,847
売上債権の増減額 (△は増加)	△368,743	△314,653
有形固定資産売却損益 (△は益)	△3,920	—
有形固定資産処分損益 (△は益)	106,058	91,001
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△168,361	△82,692
仕入債務の増減額 (△は減少)	150,153	761,604
その他	160,065	71,108
小計	1,262,859	1,850,668
利息及び配当金の受取額	122,731	288,608
利息の支払額	△4,845	△3,884
法人税等の支払額	△153,767	△407,179
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,226,977	1,728,213
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△204,023	△204,131
有価証券の売却による収入	253,967	204,080
有形固定資産の取得による支出	△616,920	△473,688
有形固定資産の売却による収入	14,539	—
投資有価証券の取得による支出	△51,500	△10,610
その他	424	1,397
投資活動によるキャッシュ・フロー	△603,512	△482,952
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△78,000	△39,500
配当金の支払額	△313,481	△313,479
少数株主への配当金の支払額	△8,457	△4,623
自己株式の取得による支出	△44	△9
その他	△327	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△400,311	△307,612
現金及び現金同等物に係る換算差額	217,317	△68,373
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	440,471	869,275
現金及び現金同等物の期首残高	7,895,080	9,032,349
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,335,551	9,901,625

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	7,360,939	1,328,823	448,165	81,537	9,219,466
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,360,939	1,328,823	448,165	81,537	9,219,466
セグメント利益	613,684	232,363	15,619	46,750	908,418

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	908,418
全社費用 (注)	△ 155,361
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	753,056

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	7,049,473	1,717,674	448,286	85,603	9,301,037
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,049,473	1,717,674	448,286	85,603	9,301,037
セグメント利益	507,122	302,407	4,573	49,267	863,371

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	863,371
全社費用 (注)	△ 165,730
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	697,641

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。